

令和6年11月29日

PPP/PFI 手法導入の検討結果の公表について

宮崎市上下水道事業管理者
上下水道局長 下郡 嘉浩

大淀処理場し尿受入前処理施設整備事業について、「宮崎市 PPP/PFI 導入の手引」に基づき、宮崎市上下水道局において実施した PPP/PFI 手法導入の検討結果を、次のとおり公表する。

事業名称	大淀処理場し尿受入前処理施設整備事業
事業目的	し尿、浄化槽及び農業集落排水汚泥を受入れ、前処理（砂、し渣の除去）を行い、大淀処理場の汚泥処理施設へ送泥するための施設建設
評価結果	従来型手法による実施
評価理由	民間事業者の創意工夫による効果が限定的となることや、既存設備との管理区分が複雑となりリスク分担を明確にすることが困難であるため。また、PPP/PFI 方式を導入することによる供用開始までのスケジュールの短縮も見込めないため。